

マネジメントコース
グループ討議
「非常時を想定した業務復旧・継続に向けた全学的な検討組織と
制度設計・リスク対策」

平成26年8月19日(火)

平成26年度 大学情報セキュリティ研究講習会

グループ討議 ー情報提供を参考にー

情報提供「大学における情報リスクの分析と業務継続の条件とは？ ー情報漏えい事故対応と個人情報保護法、地域大学連携の基礎知識ー」

- 情報セキュリティ対応の基本として、情報漏えい事故対応や個人情報保護法の知識などを踏まえて、情報リスクの分析の必要性と大学の業務継続に必要な条件や対策、地域連携の重要性について紹介がありました。

情報提供「大学間連携による情報基盤BCPの実現」

- 情報システム基盤運用における大学間連携の事例をとおして、多くの大学で取り組まれている情報(データ)の遠地バックアップ以外に、短期間で大学の業務復旧・継続を実現するために情報システムや人的な交流(教育)などの大学間での相互協力のポイントについて紹介がありました。

グループ討議

意見交換とグループ討議を行います。

意見交換

- 情報管理体制に関して、グループ内で意見交換を行います。

グループ討議

- 大学の事業復旧・継続のための体制や対策について討議します。

グループ討議の進め方

自己紹介とグループ討議①(意見交換) (20分)

- グループに分かれ少人数(5~6名程度)でテーブルに座り、まずは自己紹介。
- 課題に関して、各大学の状況をグループ内で意見交換してください。

【グループ討議①】

意見交換

情報管理体制について意見交換する。

各大学における情報管理の体制はどうなっていますか。

例えば、多くの大学で派遣社員などを活用していますが、情報の利用範囲や権限、契約などはどうなっていますか。

グループ討議の進め方

グループ討議② 課題 (60分)

- 非常時に短期間で大学の業務復旧・継続を実現するためにはどのような体制や対策が有用となるか、討議してください。
- 大学の業務継続に必要となる情報資産を明確にしながら、討議してください。
- 大学間などにおける相互協力の可能性やあり方についても含めてください。
- 話し合いを進めながら、ポストイットに気がついたことを書き留めて、模造紙に貼ってください。

課題 まとめ (20分)

- 模造紙に貼られたポストイットを活用しながら、グループでのまとめを行ってください。
- 業務継続に必要となる情報資産(3つ程度)を明確にしてください。
- 事業継続に有用な体制・対策について、優先順位の高いキーワード(3つ以上)を決めてください。
- グループのまとめを発表する掲示物(模造紙に記入)を作成してください。
- 情報資産やキーワードを決めた理由も簡潔に記入してください。

課題 発表

- グループ討議のまとめの発表として、作成した掲示物(模造紙)を掲示します。
- 各グループ間での共通性や差異を確認してください。

【グループ討議②】

課題

事業復旧・継続のための体制や対策を討議する。

(非常時に)

短期間で大学の事業復旧・継
続を実現するためには
どのような体制や対策が
有用ですか？

大学間などでどのような相互協力が可能かも討議しましょう。